

## 区民アンケート実施計画（案）

### 1. 調査の目的

第二次豊島区環境基本計画の策定に向けて、区民の意識意向等を把握するため、アンケート調査を実施します。

### 2. 調査概要

区民を対象に、下表のとおりアンケート調査を実施します。アンケートでは、区の環境の現状に関する意識、生物多様性や地球温暖化などの環境問題に関する認識、環境保全への取り組み状況、区への意見等、環境全般に関する区民の意見・意向を調査します。

また、現行の環境基本計画の中間見直し時（平成 24 年度）に調査した結果と、可能な項目は比較できるよう、整合性を確保します。

#### （1）区民アンケートの実施計画

対象	・住民基本台帳登録者 2,000 名（区内居住 3 年以上） ※住民基本台帳から無作為抽出
調査項目	1. 属性★ 2. 環境基本計画の認知度★ 3. 区民にとって大切な環境について 4. 生物多様性に対する認識 5. 区の環境に対する満足度及び重要度 6. 家庭における環境保全への取組状況★ 7. 省エネ・エコ設備、機器等の利用状況★ 8. 区が取り組むべき施策について 9. 自由意見  (★付きは中間見直し時アンケートと部分的に比較可能な項目)
発送回収方法	郵送による発送・回収（区役所発着）
実施予定時期	発 送：平成 29 年 11 月下旬 回答期限：平成 29 年 12 月中旬
送付資料	・依頼文 ・調査票 ⇒ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">別紙参照</span> ※回答者の負担軽減のため最大でも 10P 程度 ・別添資料（用語解説など）
その他	若年層の意識把握のため、区内学生によるワークショップを補完的に開催予定

## (2) 区内学生によるワークショップの実施について

### ① ワークショップのねらい

- ・長期の対策を含む環境問題への対応では、将来を担う若年層の意識把握が重要です。しかし、前述の区民アンケートにおいて、若年層の回答率が低水準にとどまる結果が予想されます。
- ・そのため、若年層の意識・意向把握を補足する目的で、区内大学に通う学生によるワークショップを行います<sup>1</sup>。

### ② 実施計画

実施時期	平成 29 年 11 月中旬または下旬
開催場所	大正大学内の会議室
対象者	大正大学人間学部人間環境学科の学生
作業内容	<p>下記 3 テーマについて、5～6 名のグループごとに共同作業を行い、意見を掲出・集約します。</p> <p>テーマ 1 豊島区の実環境の現状と課題</p> <p>テーマ 2 豊島区が目指す環境都市像</p> <p>テーマ 3 環境都市像の実現に向け、自分たちができること</p>
実施体制	<p>アドバイザー：豊島区環境審議会委員 高橋教授（大正大学）</p> <p>ファシリテーターほか：区が委託するコンサルタント</p> <p>オブザーバー：豊島区環境清掃部環境政策課 職員</p>
計画への反映方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日意見からキーワードを抽出・整理し、新計画の環境都市像や区民の行動指針に反映</li> <li>・ワークショップの開催結果を新計画中のコラムで紹介</li> </ul>

### (実施イメージ)



ワークショップでの作業風景



模造紙に整理した作業成果

<sup>1</sup> 豊島区基本計画を策定する際、若者ならではの発想や意見の把握を目的とし、立教大学の学生を含めた区民によるワークショップを行いました。（実施日：平成 26 年 10 月 4 日～5 日）

「豊島区基本計画策定のための区民意識調査報告書」（平成 27 年 3 月）

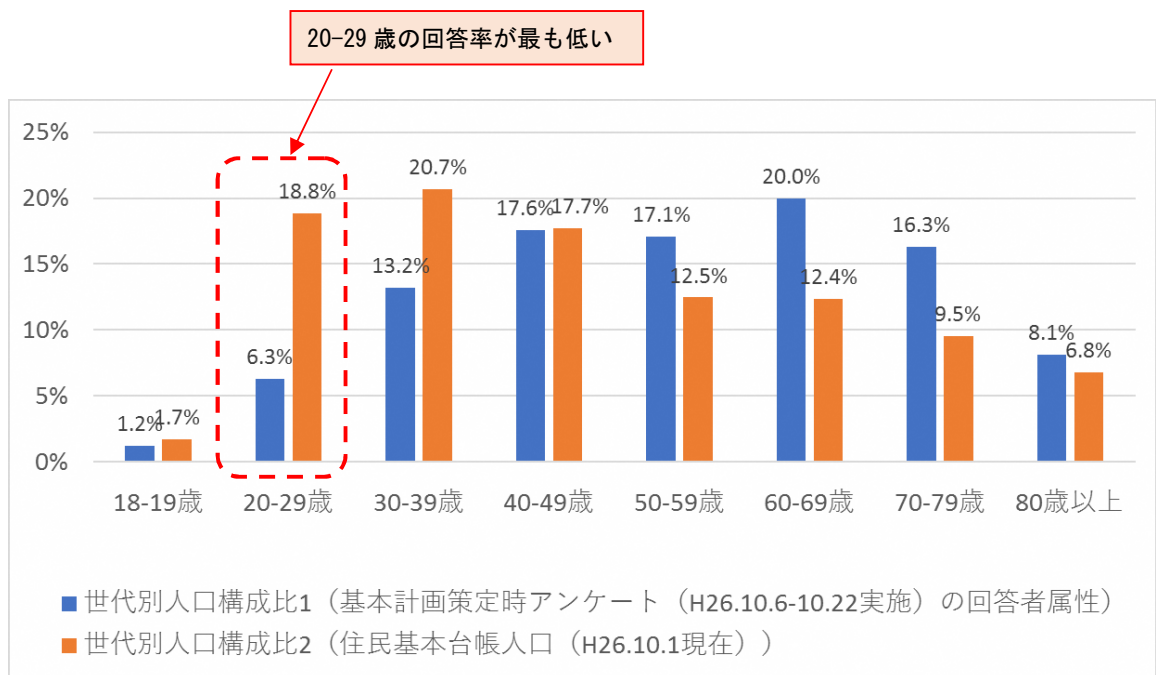
<http://www.city.toshima.lg.jp/001/kuse/shisaku/shisaku/hakusho/008287/documents/wakusyoppu-houkoku-syo2703.pdf>

■参考1 豊島区環境基本計画中間見直しに伴うアンケート（平成24年度実施）  
結果概要

目的	<p>これまで地域におけるエネルギーに関する取組としては、エネルギー需要サイドの立場として、いわゆる省エネルギーの取組に重点を置いてきたが、昨今のエネルギー需給状況の変化に伴い、再生可能エネルギーや分散型電源導入の重要性が高まってきている。</p> <p>そこで、環境基本計画中間見直しの機会を捉え、環境基本計画の進捗評価の把握とともに、太陽光発電を中心とする再生可能エネルギーに関する区民の認識、関心や導入可能性等に関する情報を収集することで、区民及びコミュニティ主導による再生可能エネルギー導入可能性とこれからの施策展開のあり方の検討等に資するためのアンケート調査を実施した。</p>
調査方法	<p>①実施期間 平成24年12月10日～12月25日</p> <p>②対象者 20歳以上の豊島区民（区内居住2年以上）</p> <p>③抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出</p> <p>④配布・回収方法 郵送による配布・回収 （回収の宛先は「豊島区清掃環境部環境政策課」）</p> <p>⑤配布数 5,000件</p> <p>⑥回答者数 1,468件（回収率29.4%）</p>
調査項目	<p>1 基礎情報</p> <p>1-1 性別と年代について</p> <p>1-2 家族構成について</p> <p>1-3 家族の人数と自宅の種類について</p> <p>1-4 所有形態と地域について</p> <p>1-5 構造と地域について</p> <p>1-6 築年数と地域について</p> <p>2. 自宅でのエネルギー使用について</p> <p>2-1 エネルギー使用量</p> <p>2-2 電気代とガス代がかかる家庭の設備</p> <p>2-3 家電製品の購入時期・今後の買換え予定</p> <p>2-4 自宅で行った節電対策</p> <p>2-5 使い過ぎに気をつけるエネルギーと継続意思</p> <p>3. 自宅への再生可能エネルギー等の機器の設置について</p> <p>3-1 再生可能エネルギー等の導入状況</p> <p>3-2 今後再生可能エネルギー等の機器を設置する意思の有無</p> <p>4. 地域への再生可能エネルギーの導入について</p> <p>4-1 地域での取組に対する興味の有無について</p> <p>4-2 あなたが協力できること</p> <p>5. 豊島区の取組みについて</p> <p>5-1 豊島区環境基本計画について</p> <p>5-2 豊島区の環境の変化について</p> <p>5-3 今後さらに進んでほしいこと</p> <p>5-4 豊島区役所からの情報源</p> <p>5-5 自由回答</p>

出典）豊島区環境基本計画中間見直しに伴うアンケート報告書（平成25年3月）

■参考2 アンケート回答者の年齢別構成比  
 ～豊島区基本計画策定時のアンケート結果から～



データ) 豊島区基本計画策定のための区民意識調査報告書 (平成 27 年 3 月)  
 豊島区 Web サイト「住民基本台帳による年齢別人口」